

(ご参考：9/2) 経済関係ニュースレター（在シアトル総領事館）

ワシントン州日系企業・団体・レストラン関係者の皆様

在シアトル日本国総領事館経済班です。

本ニュースレターでは、当地の日系企業・団体、レストラン関係者の皆さまを含む在留邦人の方々へ、当地経済や日米関係等のニュースを「経済関係ニュースレター」として配信するものです。今後の配信を希望されない場合は、件名に「ニュースレター配信解除」と記入の上、こちらまでメールを返送ください。

本日の参考情報を以下のとおりお知らせします。

このニュースレターでは、多くの方にご利用いただける有益な情報の提供があった場合、情報元を示して掲示しています。なお、このことは、総領事館として、情報元の団体・個人をいかなる意味でも宣伝・推薦するものではないことを申し添えます。

本ニュースレターを追加で受け取りたい方が周りにいらっしゃいましたら、[こちらの登録フォーム](#)をご紹介ください。また、当地日系企業等に周知できる有益な情報などございましたらお知らせください。館内で確認し、公平・中立の観点から適切なものを本ニュースレター等で共有させていただきます。

在シアトル総領事館では別途、月2回の英語ニュースレター“From Japan to the Northwest”を配信しています。こちらでは日本に関する政治・外交等の情報や当館の活動などを発信しています。登録及び過去のアーカイブは[こちら](#)から。

1. 経済再開、地域経済関連ニュース

(1) 日米通商閣僚がオンライン会談、IPEF 推進など議論

西村康稔経済産業相とキャサリン・タイ米国通商代表部（USTR）代表は8月31日、オンライン会談を行った。

[USTRの発表](#)によると、両閣僚は経済的威圧を含む非市場的な政策と慣行への対処のために継続している協力と、強制労働の根絶を含む国際的に認められた労働者の権利を尊重するための共通のコミットメントを再確認した。また、前週（8月22日の週）に行われた日米通商協力枠組みの第2回会合での、労働やデジタル経済、第三国の懸念ある慣行への対応に関する議論

の進捗を歓迎した。9月8～9日に米国ロサンゼルスで開催されるアジア太平洋経済枠組み(IPEF)の閣僚会合についても議論した。経済産業省も、両閣僚は IPEF の推進、さまざまな協力の場を通じた市場歪曲的慣行への対処などについて意見交換したと [発表](#)した。(9/1 付け [ジェットロビジネス短信記事](#))

(2) 全米商工会議所・米日経済協議会訪日団が林外務大臣表敬

8月31日、[林芳正外務大臣は、ダグラス・ピーターソン米日経済協議会会長](#) (Mr. Douglas Peterson, Chairman of the US-Japan Business Council) [ほか全米商工会議所・米日経済協議会訪日団による表敬を受けた。](#)

林大臣から、毎年発出される日米財界人会議の共同声明を含め、日米経済関係に対する米日経済協議会の貢献に謝意を述べた上で、ロシアによるウクライナ侵略を受けた食料・エネルギー安全保障、不安定な国際経済情勢などについて言及した。また、日米経済政策協議委員会(経済版「2+2」)やインド太平洋経済枠組み(IPEF)など、直近の日米政府の取組について述べた。

これに対して、ピーターソン会長をはじめとする米側出席者から、地域情勢、デジタル経済、エネルギー、医療イノベーションといった事項について関心が示されるとともに、現下の国際情勢に鑑みて日米の官民での連携が一層重要であるとの認識が述べられた。(8/31 付け [外務省プレスリリース](#))

(3) 米アマゾンとプラグパワー、2025年から年間約1万トンのグリーン水素供給契約締結

[米国の電子商取引最大手アマゾン\(本社:ワシントン州シアトル\)](#)は8月25日、[米国燃料電池システム開発プラグパワー\(本社:ニューヨーク州レーサム\)](#)と、2025年からアマゾンの輸送および施設業務用に年間1万950トンのグリーン水素を供給する契約を締結したと [発表](#)した。プラグパワーは、自社の電解槽、液化機能、極低温タンカーを使用して2025年1月1日からアマゾンに水素を供給する。

アマゾンは、温室効果ガス(GHG)の2040年までのネットゼロ達成に向け、グレー水素、ディーゼルおよびその他化石燃料の代替として、グリーン水素の利用を開始するとしている。本契約により、アマゾンの気候変動対策へのコミットメントだけでなく、業界に対して水素利用拡大の必要性を示すことができるとしており、フォークリフト3万台または長距離輸送用大型トラック800台分に相当する年間電力が賄われるという。

(4) イチロー氏、シアトル・マリナーズの球団殿堂入り

[シアトル・マリナーズの会長付特別補佐兼インストラクターを務めるイチロー氏が8月27日、球団の殿堂入りを果たした。](#)球団の殿堂入り選手としては10人目で、日本人としては初の殿堂入りとなった。イチロー氏は日米通算4,367安打を放ち、2019年に球界の歴代トップで引

退。なお、同氏は2025年に球界全体の殿堂入り資格を得る。(8/27付け[シアトルタイムズ記事](#))

(5) 日本ーシアトル航空路線の状況

ANAは8月30日、10月30日から2023年3月25日までの運航計画を[発表](#)し、[シアトルー成田路線](#)について、12月1日以降、毎日運航へと戻すことを発表した。同社は現在、週4便で運航中だが、9月16日より週6便へと増便することも発表していた。

なお、JALのシアトルー成田路線は6月1日以降、毎日運航を実施しており、デルタ航空は現在、週4便で運航している。

最新情報は、各航空会社のウェブサイトをご確認ください。

(6) その他、ジェトロビジネス短信記事より

- ・8/30付け [トヨタ、カリフォルニア州の排ガス規制への賛同を表明](#)
- ・9/1付け [トヨタ、米国のEV用バッテリー工場に追加投資、総投資額は38億ドルに](#)
- ・8/31付け [ホンダ、LG エナジーソリューションと米国にEVバッテリー合弁会社設立に合意](#)

2. COVID-19 感染状況・ワクチン関連情報

(1) 州内の感染状況 ([ワシントン州保健局ウェブサイト](#)より)

感染数 (10万人当たり)	115.2 (高い) (8/16~8/22の7日間平均。前週比-21)
新規入院者数 (10万人当たり)	6.6 (8/18~8/24の7日間平均。前週比-0.4)
死亡数 (10万人当たり)	0.9 (7月末以降更新なし)
新型コロナウイルス患者の病床占有率	9% (中程度) **

* 10万人当たりの感染数が0~9.99の場合「低い」、10~49.99の場合は「中程度」、50~99.99の場合は「相当程度」、100以上の場合は「高い」と分類されている

** 病院占有率が5%未満の場合「低い」、5%以上10%未満の場合は「中程度」、10%以上15%未満の場合は「相当程度」、15%以上の場合は「高い」と分類されている。

(参考) キング郡の感染状況 (キング郡ウェブサイト ([COVID-19 コミュニティレベル](#)、[COVID-19 ダッシュボード](#)より))

感染数 (10万人当たり)	113.9 (8/20~8/27の7日間平均。前週比-16.1)
入院数 (10万人当たり)	3.2 (8/19~8/26の7日間平均。前週比-0.8)
死亡数 (10万人当たり)	1.6 (過去14日平均。前週比+0.8)

新型コロナウイルス成人患者の病床占有率	5.4% (8/22～8/30 の 7 日間平均。前週比-1%)
新型コロナウイルスコミュニティレベル ***	<u>低い</u>

*** CDC のガイドラインに基づく分類。新規感染数と病床占有率のデータを基に、「低い」「中程度」「高い」の 3 つに分類される

(2) 連邦政府、COVID 無料検査を終了すると発表

連邦政府は、資金不足を理由に、自宅コロナウイルス検査キットの無償提供を終了すると発表。しかし、ワシントン州保健局は、州サイトを通じて州民が自宅での検査キットを注文できる終了日については決まっていないとしている。(8/29 付け[シアトルタイムズ記事](#))

(3) FDA がオミクロン株対応ブースター接種を承認

米食品薬品局 (FDA) は 31 日、オミクロン株に対応した新しいブースター接種の緊急使用を許可した。ファイザー社製ワクチンは 12 歳以上、モデルナ社製は 18 歳以上が対象だが、審査の過程で、特定の年齢層などに優先的に使用することを決定する可能性がある。シアトル及びキング郡の公衆衛生局によると、シアトル地域で最も早く利用できるのは 9 月 9 日の週末になる見込み。

州政府は保険の加入有無に関係なく、ワクチンへのアクセスを継続的に確保するよう取り組んでいる。民間保険やアップル・ヘルス (ワシントン州低所得者用公的医療保険制度) に加入している場合、今後も費用負担なしでワクチンを接種することができる。(8/31 付け[シアトルタイムズ記事](#)、[キング郡保健当局記事](#))

(4) モデルナ社、コロナワクチンの特許をめぐるファイザー社とビオンテック社を提訴

モデルナ社は、ファイザー社/ビオンテック社開発の新型コロナウイルスワクチンが、同社の mRNA 技術の特許を侵害したと主張。2020 年秋、モデルナ社はパンデミックが続く間はコロナウイルス関連の特許を行使しないと発表していた。しかし、今年 3 月 7 日、最貧国以外でのワクチン供給について問題がなくなったため、契約書を更新し、最貧国の 92 か国以外ではファイザー社などを含む他メーカーが、同社の知的財産への尊重を期待する旨を発表していた。モデルナ社は、3 月 8 日以前の活動に対する損害賠償は求めておらず、いずれの特許も、モデルナ社と米国立衛生研究所とのコロナウイルスに関する共同研究中の知的財産に関するものではない。また、モデルナ社はファイザー社とビオンテック社のワクチン市場からの撤退や将来の販売停止は求めていない。(8/26 付け[シアトルタイムズ記事](#))

(5) サル痘、一部の女性や子どもに感染

キング郡保健局によると、これまでに同郡で幼児と 17 歳を含む複数の子供と、女性 1 人がサル痘に感染した。8 月 25 日時点で、ワシントン州では 392 人のサル痘感染者が確認されており、そのうち 318 人はキング郡から。同郡では今週土曜日、2 回目のワクチンクリニックがシアトル・セントラル・カレッジで実施される。(8/25 付け [シアトルタイムズ記事](#))

(6) データで見るサル痘ワクチン接種の格差

米国では、十分な数のサル痘ワクチンが用意されているにも関わらず、感染予防が最も必要な人々の一部には届いていない状況である。米国疾病対策予防センターによると、米国での感染者数の 3 分の 1 を黒人が占めるが、ワクチンの約 10% しか黒人に接種されていない。この「ワクチン格差」は、コロナ禍でも見られ、特定のグループでのワクチン接種率が低く、ほかのグループと比べ感染者数や死者数が多くなっている。米国は世界で最もサル痘感染者数が多い国で、感染者数の約 98% は男性、約 93% は同性との性的接触があった男性。米国では死者は出ていない一方、他国では死者が出ている。当局は、誰もがウイルスに感染する可能性があることを強調しています。(8/26 付け [シアトルタイムズ記事](#))

3. (再掲) 総領事館からのお知らせ

(1) 新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置 (出国前検査陰性証明保持の見直し)

8 月 25 日、新型コロナウイルス感染症に関する水際措置の見直しが発表され、9 月 7 日午前 0 時 (日本時間) 以降、有効なワクチン接種証明書 (ワクチン 3 回目接種済みであることの証明書) を保持している全ての帰国者・入国者については、出国前 72 時間以内の検査証明の提出を求めないことされました。詳細は [当館ホームページ](#) をご確認ください。

(2) オンライン・ビザ申請及び電子ビザ発給開始 (米国籍者に限る)

現在、全ての外国籍者は再入国の場合を除き査証の取得が必要ですが、米国に居住する米国籍者は「商用・各種交流」、「団体観光」(※) 及び「親族訪問」の渡航目的の場合、8 月 18 日以降、Japan eVISA サイトにおいてビザのオンライン申請と電子ビザの発給を受けることができます。

(※)「商用・各種交流」、「団体観光」の場合、日本の受入責任者が入国者健康確認センター (ERFS) オンライン申請し、発行された受付済証が必要です。

詳細は [こちら](#) をご覧ください。

4. イベント情報

(1) 在シアトル日本国総領事館・シアトル日本商工会（春秋会）経済・文化部会共催セミナー「アメリカ金融経済の動向と日本・日系企業とのビジネス」

本年6月、日本とワシントン州との間の経済及び貿易関係に関する協力覚書が更新され、日・ワシントン州間のビジネス関係の促進が期待されます。一方で、世界的なインフレを受け、米国の金利政策に注目が集まっており、また、これらの動きは為替変動にも反映され、日米間のビジネスに影響を及ぼしています。本セミナーでは、金融に焦点を当てたアメリカ経済の動向を日本語でご説明し、さらには日本・日系企業とビジネスを行う際のポイントを英語でご紹介します。講演会の後には、講師を交えた交流会を催します。

本セミナーでは、日本語または英語の翻訳字幕を同時進行で表示します。

日 時： 2022年9月23日（金）午後5時～7時

・講演会： 午後5時～6時

・交流会： 午後6時～7時

会 場： 総領事公邸

参加費： 会員35ドル、非会員50ドル（手数料別）

申 込： 参加には事前申し込みが必要です。申し込みのない方の参加はお断りしております。

申し込みは[こちら](#)から（申込期限： 2022年9月16日（金）まで）

(2) 海外子女教育振興財団主催・海外巡回相談会

公益財団法人 海外子女教育振興財団では、在留邦人の皆さんからの要望にお応えする形で、国際基督教大学（ICU）高等学校、同志社国際中学・高等学校と共に北米4都市にて対面型の相談会を実施することになり、当地シアトルでも9月20日に四つ葉学院にて開催されます。海外子女教育振興財団教育アドバイザーによる教育相談（上記2校以外の学校に関するご質問にも回答）や、帰国後の英語保持に関するご相談にもお答えします。

日 時： 9月20日（火）17:30-20:00

場 所： 四つ葉学院

料 金： 無料（要申し込み）

申し込み： シアトル会場のお申し込みは[こちら](#)。

(3) (再掲) 米国の最新物流事情セミナー「米国西海岸港湾の最新状況と労使交渉の行方」 (JETRO ロサンゼルス事務所主催)

海上輸送コンテナ取扱量や海上輸送運賃が落ち着きを見せ始めている一方、米国西海岸の湾岸では、使用者側の太平洋海事協会（PMA）と労働者側の国際港湾倉庫労働者組合（ILWU）は、

労働協約が失効した7月1日以降も労使交渉を継続しています。そういった米国西海岸における最新物流情報を解説するオンラインセミナーが開催されます。

日時：9月8日（木）4:00-5:00pm(PDT)

スピーカー：森本政司氏（ジェトロ物流アドバイザー）

参加費：無料

お申し込み方法：[こちら](#)よりご登録ください。

（4）（再掲）英語で学ぶコンピュータ・サイエンス season5 第3回（Kids Code Club 主催）

日本人の小中学生を対象とした、英語でのプログラミングの基礎についてセミナーがオンラインで開催されます。参加者の英語スキルに合わせて、ゲームのようなアクティビティやクイズを通じて、プログラミングを学ぶことができます。

開催日時：9月10日（土）17:20～19:00（PDT）

参加料：無料

対象：小・中学生（10歳～15歳ぐらいまで）

定員：120名 ※定員を超える場合は抽選となります

必要なもの：インターネットに接続されたパソコン（Zoomのインストールが必要）

申込：[こちら](#)からお申し込みください。

編集後記：

今週の土曜日は「ナショナル・シネマ・デイ」ということで、[全米の多くの映画館では3ドルで映画鑑賞ができる](#)そうです。最近では家で動画ストリーミングサービスを利用することが専らだったのですが、久々に映画館へ足を運んでみようと思います。月曜日は祝日でお休みの方も多いたと思いますが、良い週末をお過ごし下さい。

（参考：在シアトル日本国総領事館）

- ・ [新型コロナウイルス関連情報](#)（全般的な情報）
- ・ [日本へ入国・帰国するすべての方へ ～日本の水際対策措置～](#)（6月10日更新）
- ・ [2022年経済再開・新型コロナウイルス関係情報](#)（3月1日更新）
- ・ [新型コロナウイルス危機の影響を受ける中小企業・NPO・労働者への支援策一覧](#)（12月15日更新）
- ・ [州保健局 新型コロナウイルス日本語ページ](#)
（注意点）

本情報は、ワシントン州の主要な行政機関や団体のウェブサイトの情報をもとに、その時点における当地日系企業・NPO・邦人労働者に役立つ情報を、皆様のご参考として迅速に日本語で届ける目的で発信しているものです。法的助言を構成するものではなく、法的助言として依拠すべきものではありません。実際の申請等にあたっては、該当するウェブサイトで最新の情報や詳細を直接ご確認ください。なお、当館として個別企業の申請書作成等の支援は出来かねますのでご容赦ください。

(免責)

本メール又は当館情報に関して生じた直接的、間接的、派生的、特別の、付随的、あるいは懲罰的損害および利益の喪失については、それが契約、不法行為、無過失責任、あるいはその他の原因に基づき生じたか否かにかかわらず、一切の責任を負いません。

(領事メールについて)

当館では外国に3ヶ月滞在される在留邦人に対し、旅券法に基づく在留届、帰国・転出等の届出をお願いしております。本届けでメールアドレスをご登録いただいた方に対して、コロナに関する情報や各種安全情報を領事メールにてお送りしておりますほか、緊急時の安否確認を当館から行うためにも必要なものですので是非ご協力ください。詳細はこちらをご覧ください。

https://www.seattle.us.emb-japan.go.jp/itpr_ja/zairyu.html

(Unsubscribe:本日系企業支援関係メールについて)

当館が把握しておりますワシントン州日系企業にお送りしております。今後、本メールが不要な方はその旨ご返信をお願いいたします。

Consulate-General of Japan in Seattle

701 Pike Street, Suite 1000

Seattle, WA 98101

206-682-9107